

第2回北毛圏域周産期・小児救急等医療提供体制の確保に関する検討会議

議事概要

日時：令和7年1月31日（金）

18：30～19：30

会場：オンライン会議

1 開会

2 あいさつ

○議長から挨拶。

3 議事

(1) 県立小児医療センター再整備にかかる進捗状況について

・マスタープランの基本的な考え方や今後のスケジュールについて担当部局から説明。

(意見・質問)

○構成員：県立小児医療センター移転後の産科について質問あり。

→担当部局：産科は群馬大学医学部付属病院へ集約する方向で検討している。

(2) 周産期・小児救急等医療提供体制の確保にかかる進捗及び検討状況について

・第1回検討会議で報告した具体的な対応策についての進捗及び検討状況について、事務局から説明。

① 周産期医療

ア) 北毛地域の妊婦健診・分娩環境の整備

○事務局：産科連携体制を構築し、北毛地域の医療機関の紹介等へ対応することを説明。

(意見・質問)

○構成員：住民に対し妊娠出産が十分可能だといえる、しっかりした体制を作ってほしい。

イ) 妊産婦搬送体制の強化

○事務局：周産期緊急搬送補助システムの導入について説明。

(意見・質問)

○構成員：搬送に必要な診療情報の取扱いについて質問あり。

→事務局：セキュリティと迅速性を確保するため情報を画像データとして扱う。

ウ) 広域連携の推進

○事務局：長野県との連携推進について説明。

(意見・質問)

○構成員：引き続き迅速な対応が取れるようお願いしたい。

② 小児救急医療

ア) 北毛地域の小児医療機関の支援

○事務局：オンライン支援システムの導入について説明。

(意見・質問)

○構成員：地域で小児医療を担う医師の確保についても引き続き検討いただきたい。

→事務局：今回導入するシステムが、派遣される医師の支援につながると考える。

イ) 24時間365日の重症患者受入体制の確保

○事務局：県の小児救急医療の会議体にて、県立小児医療センター移転後の輪番体制の方向性を議論していることを報告。

(意見・質問)

○構成員：具体案について地域の先生方と協議しながら進めてほしい。

③ 人材確保の推進

○事務局：医師確保、助産師の活躍を引き続き進めていくことを説明。

(意見・質問)

○構成員：北毛地域と連携がとれる研修体制について要望あり。

→事務局：北毛地域などの妊産婦の救急時に備えた分娩介助研修会を引き続き実施していく。

4 閉会

○事務局から閉会の連絡。